



Nursing Skills Lite

全国 1,200 以上の
病院、看護学校などでご採用!*

* ナーシング・スキル/ナーシング・スキル ライトの
総契約数

看護継続教育のオンラインツール

ナーシング・スキル ライト

大学病院導入率※



※ ナーシング・スキル フル版の
2023年9月時点実績

看護師、看護補助者、介護職など、全職員で利用できる。
クリニカルラダーに沿った教育計画にも活用できる。

手技と動画講義を標準で収録。シンプルな機能で導入しやすい価格を実現

- 著名な講師陣による
最新知見の動画講義 **200以上**
講義
- エビデンスに基づいた
最新の看護手順書 **200以上**
手技 **200以上**
手技動画



講義・手技一覧

(公式HP最下部の「最新収
載コンテンツ一覧」参照)

こんなご施設におすすめ

スタッフの手技・手順・
知識のベースを統一したい

短時間でも学べる
教育環境を整えたい

院内・事業所内全体で
法定研修にも活用したい

エビデンスに基づいた
最新の看護手順書

15分でも学べる
多彩な講義

全職員に ID 発行可能

年間利用料 許可病床数 200床以下：400,000円、201~400床：600,000円 (2023年税別価格)

※ 2024年価格はお問い合わせください

こんなお悩みはございませんか？

CASE1

院内教育の企画が大変。
院内の教育環境の見直し、充実を図りたい



CASE2

看護手順の更新に時間がかかって大変



CASE3

文字中心の手順書だとイメージしづらい



CASE4

eラーニングを導入したいけど、
看護部だけでは予算が取りにくい



4つの特長で解決！

動画講義を活用して 院内研修を効果的に実施できる

自己学習だけでなく、院内研修や部署研修で活用できる多様な動画講義を1コマ15分から収録。効果的な院内研修を実現



動画講義の一例

常に最新の看護手順書を確認できる

すべての手技を年に1度、定期更新しており、厚労省からの注意喚起やガイドラインの変更などは即時に反映。手順は科学的根拠とともに記載しており、自施設の内容も簡単に反映可能。更新作業の負担を大幅に軽減

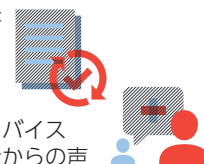
各種ガイドライン

各種学会ガイドライン、注意喚起の更新などを、定期的に確認・反映



現場の知見

監修病院からのアドバイス
導入施設様や有識者からの声



動画で確認

手順を動画で確認できるので、臨床現場をイメージしやすい。事前に見ておくと、集合研修時にスムーズに取り組み、早期に現場の基礎固めができる



院内全体で活用できる

院内職員へのID発行は無制限。
院内全体の法定研修にも活用でき、高い費用対効果を実現



ナーシング・スキル ライト 動画講義シリーズ

専門領域の最新知見や教育・看護管理などの知識を学習することができる動画講義を提供いたします。
看護師の教育だけでなく、現場を支えるすべてのスタッフの教育にご活用いただくことができます。

1. 著名な講師の講義をいつでも聴講可能

それぞれの領域の第一人者の方々の講義により、最新の知識・トピックスを聴講いただけます。院内講師では難しい『コミュニケーション術』や『シミュレーション教育』『災害への備え』などの講義を個人での受講はもちろん院内研修に取り入れることができます。また、『医療安全』や『感染対策』など病院全職員でご活用いただける講義も収載しています。



上尾中央総合病院
情報管理特任副院長 長谷川 剛 先生
御堂筋法律事務所 弁護士 山崎 祥光 先生



看護サービスとは何か？ その質保証と評価
金井 Pak 雅子 先生

2. 院内研修に組み込んで、研修を効果的に

1時間の講義を1コマ約15分で4～5回に分けて見られる構成になっているため、無理なく院内研修に取り組みます。

▶ 講義の構成 一例

『社会人基礎力の基礎』

講師：高橋 恵 先生 聖マリアンナ医科大学 看護師対策部門担当執行役員 ナースサポートセンター長



- 第1回 社会人基礎力とは
- 第2回 3つの能力と12の能力要素
- 第3回 社会人基礎力の必要性
- 第4回 Withコロナ時代に必要な社会人基礎力
- 第5回 「社会人基礎力」の鍛え方

3. ファシリテートマニュアル付なのでどなたでも 集合研修の組み立てや進行が 容易に

研修カリキュラムへの組み込み方法やグループワーク、ディスカッションの進め方などが記載された、ファシリテートマニュアルがついており、集合研修の組み立てにご活用いただけます。

※予定、講師、講義名は変更となる可能性がございます。

※1:「ラダー」はナーシング・スキル ラダーとして目安を示したものです。I (新人・基礎レベル)、II・III (中堅レベル)、IV・V (主任以上・管理者レベル)ただし学習項目の優先順位は、ご施設の特性や個々の看護師の皆様のご学習過程にあわせてご利用ください。

レベル別 おすすめ講義

● おすすめ ★ 特におすすめ

9

アサーティブコミュニケーション

基礎レベル 中堅レベル 管理者レベル ラダー※1
● ● ● ● I~IV

講師：船見 敏子 先生

株式会社ハピネスワーキング 代表取締役



- 第1回 アサーティブ
- 第2回 コミュニケーションとは自己表現できていますか
- 第3回 気持ちを率直に伝えよう
- 第4回 気持ちのいい職場コミュニケーション

自身のコミュニケーションの傾向を理解したり、病棟での事例VTRなどを通し、アサーティブコミュニケーションとは何か、その必要性、具体的な実践方法を学び、周囲とのより良い関係性の構築を目指します。

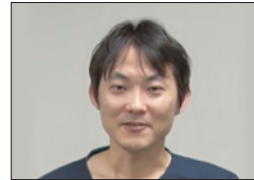
47

看護師向け身体診察 初級編

基礎レベル 中堅レベル 管理者レベル ラダー※1
★ ● ● ● I~II

講師：平島 修 先生

医療法人徳洲会 奄美ブロック総合診療研修センター 医師



- 第1回 身体診察の役割
- 第2回 できる！ドクターコール
- 第3回 看護師に必要な身体診察

看護師が行う身体診察の役割と意義および実際の身体診察の方法とポイントについて、講義とともに具体的な事例を通して学ぶことができます。また、患者情報を医師に報告する際に重要なエッセンスについて理解することができます。身体診察へのパッションにあふれる平島先生の講義に引き込まれます。

92

管理者に求められる倫理的なリーダーシップ [組織管理]

基礎レベル 中堅レベル 管理者レベル ラダー※1
● ● ● ● III~V

講師：石垣 靖子 先生

北海道医療大学 名誉教授



- 第1回 いまこそ求められる倫理的なリーダーと組織
- 第2回 意思決定を支える看護師の役割 相手の人生に触れようとする
- 第3回 人間尊重の倫理アドボケートとしての看護師の役割
- 第4回 組織における臨床倫理の定着を目指して

看護管理者として踏まえておくべき基本的な倫理原則を確認し、倫理的な組織文化を醸成していくために管理者が持つべき視点を養います。事例検討に役立つ「臨床倫理検討シート」の活用方法についても解説します。

134

『動画』をとおして認知症患者に対するアセスメント、コミュニケーションを学ぶ

基礎レベル 中堅レベル 管理者レベル ラダー※1
全看護職員

一患者本人と周囲が困ることを予防しよう

講師：佐藤 典子 先生 / 諏訪 さゆり 先生

浅野 久美子 先生 / 杉山 智子 先生



- 第1回 はじめに 学習者のみなさまへ
- 第2回 認知症をもつ患者に関する知識:認知症をもつ患者の病院での体験
- 第3回 認知症をもつ患者の看護に関する知識と実践1: コミュニケーションの原則
- 第4回 認知症をもつ患者の看護に関する知識と実践2: アセスメント:外来編
- 第5回 認知症をもつ患者の看護に関する知識と実践3: アセスメント:入院編
- 第6回 認知症をもつ患者の看護に関する知識と実践4: 援助の実際:看護師が困る場面でのように対応する認知症看護に携わる看護師からのメッセージ

認知症をもつ患者が病院を利用するにあたって、どのような体験をしているのかを理解します。そこで看護師はどのように関わっていくとよいか、具体的な場面を通して考えるきっかけとします。

164

こんなときどうする?確定前から始める感染対策シミュレーション

基礎レベル 中堅レベル 管理者レベル ラダー※1
全職員

講師：四宮 聡 先生

箕面市立病院 感染制御部 副部長 感染管理認定看護師



- 第1回 結核編
- 第2回 麻疹編
- 第3回 クロストリディオイデス・ディフィシル編
- 第4回 薬剤耐性菌編
- 第5回 新興感染症編

本講義では、結核、麻疹、クロストリディオイデス・ディフィシル感染症(CDI)、薬剤耐性菌、新興感染症について、各疾患の基礎知識、各感染症に対応する検査・診断・治療、そして看護に関わる初期対応や感染対策について事例を通して学習します。

179

SNSの危ない使い方 ~こんな投稿していませんか?~

基礎レベル 中堅レベル 管理者レベル ラダー※1
全職員

講師：山本 健人 先生

消化器外科専門医



- 第1回 情報を発信する時に注意すべきこと その1
- 第2回 情報を発信する時に注意すべきこと その2
- 第3回 情報を発信する時に注意すべきこと その3
- 第4回 ネットでの情報収集で注意すべきこと

情報を発信したり収集したり、コミュニケーションツールとしても便利なSNS。日常生活に欠かせない手段となる一方で、看護職として使い方を誤ると、大きな危険につながります。第1~3回は、SNSの安全な活用方法について、具体的な事例を通して学びます。第4回では、インターネットを活用した情報収集の際に、信頼できる情報であるかどうかを判断するための視点を学びます。

ナーシング・スキル ライト 収載手技

1. 根拠が分かる看護手順をいつでも確認

手順の根拠、注意点の記載

お気に入り登録で素早くアクセス

Nursing Skills Lite

ホーム マイメニュー ▾ 手技 ▾ 動画講義 ▾ 利用ガイド

← 検索結果へ戻る **気管挿管の準備と介助** 手技ID: GEN-0100 ☆

手順 A 基本事項 B 映像 C チェックリスト D テスト

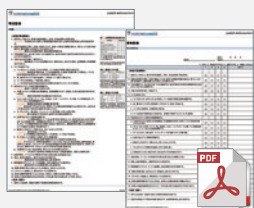
目的・適応>
必要物品>
手順

物品の準備 [すべての詳細を隠す](#)

- 必要物品が揃っていることを確認する。 [\[詳細\] ▲](#)
[理由] 物品の不足により、処置が中断されることのないようにする。
[注意] 救急カートを近くに準備しておく。
- ジャクソンリース (図2) またはバッグバルブマスク (図3) とフェイスマスクを接続し、酸素が供給されるよう準備する。 [\[詳細\] ▲](#)
[理由] 低酸素血症に陥りやすいため酸素を準備する。
- 吸引器を組み立て、吸引が行えるように準備する。 [\[詳細\] ▲](#)
[理由] 唾液や痰、嘔吐物が口腔内に貯留していることが多いため、吸引が行える状況にしておく。

図1 解剖図：口腔～気管
図2 ジャクソンリース

非脚張式の手押しバッグで酸素圧源が必要である。バッグを押す手の感触で、肺の硬さや痰の貯留状況を把握することができる。また、自発呼吸に合わせて呼吸を補助することが



インターネットが無い環境でもPDFで参照

図表を教材、資料作成に活用可能

※出典を明記した上で契約期間中に限りご利用できます。

2. 基本事項

基本事項

1. 目的

- 消化吸収機能は保たれているが、経口摂取できない場合の栄養補給
- 口腔からの栄養管理だけでは栄養摂取が不十分な場合の補足的栄養補給

2. 適応

- 上部消化管に通過障害がある場合
- 意識障害がある場合
- 口腔、頸部の外傷や、術後で開口・咀嚼・嚥下障害がある場合
- 食道、胃手術など消化管手術前後の栄養管理
- 哺乳困難、嚥下困難の新生児や乳児に対する授乳や与薬
- 神経性食欲不振症などで食事を摂取する意欲がない場合
- 経口摂取だけでは必要な栄養を充足できない場合

3. リスク・注意事項

- 栄養吸収が期待できないほどの腸の障害がある患者には原則的に適応されない。

A 基本事項

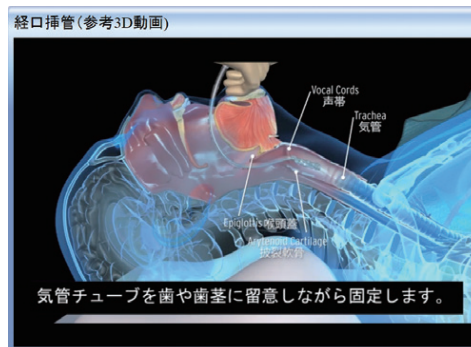
目的、適応、リスク・注意事項、トラブル・異常時の対応、医療安全情報、豊富な参考文献・ガイドラインを掲載

3. 動画で正しく確認

B 映像



実写でわかりやすい動画を数多く収録



解剖の理解が必要な手技には3Dアニメーションを収録

4. eラーニング機能で効果的に予習・復習

C チェックリスト

チェックリスト	1	2	3	4	コメント
1. 必要物品が揃っていることを確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2. シヤクワンリース (藍印) またはバグダン/プマス (藍印) とフェイスマスクを接続し、漏洩が確認されるよう準備する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3. 吸引器を組み立て、吸引が行えるように準備する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4. 喉頭鏡のハンドルとブレードを合わせ、ライトが点灯されることを確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
5. 挿管チューブのカフにシリンジで空気を注入しカフの膨満が正しいことを確認し、確認後はカフの空気を抜いておく。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
6. 経口挿管の場合は、ステレットが気管から出ないよう、先端距離2cm以上で挿管チューブの挿入を確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

自己評価を実施(プリントアウトも可能)

D テスト

正解を選択してください

1. 挿管後、喉頭鏡が心臓部の観察を行ったところ気管腔は確認されず、CO₂検知器を気管内チューブの側に接続すると紫色し、呼吸音は右側で大きく聴取された。この所見が示す気管内チューブの位置は次のうちどれか。

A. 気管内チューブは正しく挿入されている。

B. 気管内チューブが左主気管腔に入っているため、片側挿管になっている。

C. 気管内チューブが右主気管腔に入っているため、片側挿管になっている。

D. 気管内チューブが食道に入っているため、食道挿管になっている。

2. 患者に挿管を行った直後に、挿管を介動していた喉頭鏡が心臓部の観察を行い、気管腔と喉頭を確認した。このとき、最も適切な介入は次のうちどれか。

A. 気管内チューブが食道に入っているため、速やかにチューブ抜きを準備し、100%の酸素による高濃度酸素吸入を3〜5分間行い、再度挿管を試みる。

B. チューブが正しく留置されているため、人工呼吸器の設定値の指示を忠実に受け、人工呼吸器を取り付ける。

C. 胸部の聴診により左右の呼吸音を確認し、CO₂が検出されるかどうか評価した後、チューブが正しい位置に入っていることを確認するための胸部X線検査の指示があるが確認する。

D. チューブが右主気管腔に入っているため、速やかにチューブを1〜2 cm引き戻し、手動バッグによる換気を行い、左右の呼吸音を確認する。

選択式問題で理解度を確認

1年を通して、何度でも閲覧できる

ナーシング・スキル ライト 動画講義シリーズ 講義一例

200以上
講義

最新の講義一覧は公式ホームページからご確認ください。 <https://www.elsevier.com/ja-jp/solutions/nursing-skills-lite>

※ 2023年3月からの講義一覧です。講師・講義名は変更になる場合がございますので予めご了承ください。
※ 1:「ラダー」は日本看護協会の「看護実践能力習熟段階」を参考に目安を示したものです。日本看護協会の認証を得ているものではありませんのでご了承ください。
学習項目の優先順位はご施設の特性や個々の看護師の皆様の学習過程にあわせてご活用ください。

レベル別
おすすめ講義

- おすすめ
- ★ 特におすすめ

No	講義タイトル	講師名	講師所属	基礎 レベル	中堅 レベル	管理者 レベル	ラダー ※1
接遇 / コミュニケーション							
1	医療者にとって求められる基礎的マナーと危機的状況(コロナ禍含む)における接遇とは	奥山 美奈 先生	TN サクセスコーチング株式会社 代表取締役	全職員			
2	上手な叱られ方	奥山 美奈 先生	TN サクセスコーチング株式会社 代表取締役	●	●		I~III
3	現場の事例で学ぶ対人対応力向上のためのコミュニケーション術	小佐野 美智子 先生	株式会社 C-plan (シープラン) 代表取締役	全職員			

厚生労働省が定める新人看護職員 到達目標を全てカバー


ナーシング・スキル ライト 収載手技一例

200以上
手技


最新の収載手技一覧は公式ホームページからご確認ください。 <https://www.elsevier.com/ja-jp/solutions/nursing-skills-lite>

No	手技名
環境調整技術 (3)	
1	環境整備
2	ベッドメイキング
3	臥床患者のシーツ交換
食事援助技術 (9)	

No	手技名
与薬の技術 (29)	
65	経口与薬
66	外用薬与薬:軟膏・貼付薬
67	外用薬与薬:点眼・点入
68	外用薬与薬:点鼻



2023年10月以降、ナーシング・スキルから
介護・訪問看護・精神科看護 の
 オプションコースを提供開始!

詳しくはこちら 

製品名 : ナーシング・スキル ライト
 監修 : 東京大学医学部附属病院 看護部、東京都済生会中央病院 看護部、日本医科大学付属病院 看護部、
 国立国際医療研究センター病院 看護部、国立がん研究センター中央病院 看護部、
 順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 看護部、千葉徳洲会病院 看護部
 提供開始 : 2021年4月
 提供形態 : 施設内からのインターネット経由によるアクセスおよび、ID・パスワードによるアクセス
 契約形態 : 施設(病院または学校)単位での年間利用契約
 価格 : 病床数、看護系学生数によって異なります。詳しくはお問い合わせ願います。



エルゼビア・ジャパン株式会社 ソリューション営業本部
 〒106-0044 東京都港区東麻布1-9-15 東麻布1丁目ビル3階
 TEL / 03-3589-6372

公式ホームページ内お問い合わせフォーム <https://www.elsevier.com/ja-jp/solutions/nursing-skills-lite/contact-sales>
 公式ホームページ <https://www.elsevier.com/ja-jp/solutions/nursing-skills-lite> [ナーシングスキルライト](#) で検索

